

21030	児童福祉論 Studies in Child Welfare	2年次～ 通年 4単位		
担当者	望月 ミチ	履修可能学科 E Pe Pc C W F N 関連資格 教職必・福祉主・社福士必(W) 福祉主(E・Pe・Pc・C・F・N)		
サブタイトル	児童や家庭に対する支援と福祉制度			
授業内容 ・ ねらい	少子・高齢化の進行とともに、児童虐待の問題等子どもや家庭をとりまく問題が複雑化してきているなかで、これからの児童福祉は、子どもを健やかに生み育てる環境づくりを重視した児童家庭福祉への転換が求められるようになってきています。そのような社会状況の変化を踏まえて、児童家庭福祉の課題や制度、実践に関する知識についての理解を深めます。 内容としては、現代社会における子どもや子育て家庭の現状、子ども家庭福祉の理念、制度、子育て支援の方法などについて学ぶ予定です。			
授業計画	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 1. 現代社会と子ども家庭 2. 少子高齢化社会と子育て支援 3. 子ども、子育てに関するニーズ 4. 子ども家庭福祉とは 5. 子どもの特性と発達ニーズ 6. 子ども家庭福祉の理念 7. 子どもの権利 8. 日本の児童福祉の歩み 9. 欧米の児童福祉の歩み 10. 児童福祉の法体系 11. 子ども家庭福祉サービス 12. 子ども家庭福祉の財政 13. 子ども家庭福祉を担う人々 14. 苦情解決と権利擁護 15. 現代社会と子ども家庭についてのまとめ </td> <td style="vertical-align: top;"> 16. 母子保健 17. 障害児と家族への支援 18. 児童健全育成 19. 保育 20. 子育て支援 21. ひとり親家庭の福祉 22. 児童の社会的義議 23. 非行児童と支援 24. 情緒障害児と支援 25. 児童虐待対策 26. 女性福祉 27. 子ども家庭への相談援助 28. 施設ケア 29. 子ども家庭福祉と地域援助 30. 子ども家庭福祉・保健についてのまとめ </td> </tr> </table>		1. 現代社会と子ども家庭 2. 少子高齢化社会と子育て支援 3. 子ども、子育てに関するニーズ 4. 子ども家庭福祉とは 5. 子どもの特性と発達ニーズ 6. 子ども家庭福祉の理念 7. 子どもの権利 8. 日本の児童福祉の歩み 9. 欧米の児童福祉の歩み 10. 児童福祉の法体系 11. 子ども家庭福祉サービス 12. 子ども家庭福祉の財政 13. 子ども家庭福祉を担う人々 14. 苦情解決と権利擁護 15. 現代社会と子ども家庭についてのまとめ	16. 母子保健 17. 障害児と家族への支援 18. 児童健全育成 19. 保育 20. 子育て支援 21. ひとり親家庭の福祉 22. 児童の社会的義議 23. 非行児童と支援 24. 情緒障害児と支援 25. 児童虐待対策 26. 女性福祉 27. 子ども家庭への相談援助 28. 施設ケア 29. 子ども家庭福祉と地域援助 30. 子ども家庭福祉・保健についてのまとめ
1. 現代社会と子ども家庭 2. 少子高齢化社会と子育て支援 3. 子ども、子育てに関するニーズ 4. 子ども家庭福祉とは 5. 子どもの特性と発達ニーズ 6. 子ども家庭福祉の理念 7. 子どもの権利 8. 日本の児童福祉の歩み 9. 欧米の児童福祉の歩み 10. 児童福祉の法体系 11. 子ども家庭福祉サービス 12. 子ども家庭福祉の財政 13. 子ども家庭福祉を担う人々 14. 苦情解決と権利擁護 15. 現代社会と子ども家庭についてのまとめ	16. 母子保健 17. 障害児と家族への支援 18. 児童健全育成 19. 保育 20. 子育て支援 21. ひとり親家庭の福祉 22. 児童の社会的義議 23. 非行児童と支援 24. 情緒障害児と支援 25. 児童虐待対策 26. 女性福祉 27. 子ども家庭への相談援助 28. 施設ケア 29. 子ども家庭福祉と地域援助 30. 子ども家庭福祉・保健についてのまとめ			
教科書 参考書	授業時に指示いたします。			
評価方法	授業時に課す小レポート、定期試験またはレポートによって評価する予定です。			
事前準備学習 履修条件等				